

2016-2017 海外オーケストラシリーズ

パリ管弦楽団

指揮:ダニエル・ハーディング
ヴァイオリン:ジョシュア・ベル

ハーディングとパリ管 —— 期待の新コンビ

パリ管弦楽団と、今秋その首席指揮者に就任する
俊才ダニエル・ハーディングとの組み合わせを、
ここ日本で、しかも生演奏で聴けるのは、
今回が初めてになる。
当今、これほど興味を惹くコンビは、
他に例を見ないかもしれない

パリ管弦楽団といえば、言わずと知れたフランス第一の名門オーケストラである。1964年、前身のパリ音楽院管弦楽団時代にクリュイタンスと初来日、夢のように美しい演奏を聴かせたことを、年輩のファンは覚えているだろう。パリ管弦楽団として改組されてからは1970年にプレートル及びボードと初来日、1980年にはバレンボイムに率いられ再来日し、それ以降もいろいろな指揮者と、たびたび来日している。最近の来日は一昨年、パーヴォ・ヤルヴィ(2016年夏まで首席指揮者)との帯同だった。

歴代のシェフのうち、初代のミュンシュを除いてはフランス人が1人もいないという不思議なオーケストラだが、にもかかわらず、フランスのオケならではの「音」を、常に維持している楽団でもある。これが、フランスのDNAというものなのだろう。

そのサウンドは豪華華麗で、スケールが大きい。しかもきらきらと輝き、洗練されて気品のある、洒落た音色を備えている。良いオーケストラというのは、演奏前のチューニングからして音が素晴らしい。聴き手は、演奏前からその音色に魅了されてしまう。



©Bill Phelps

11月24日(木) 19:00開演 コンサートホール

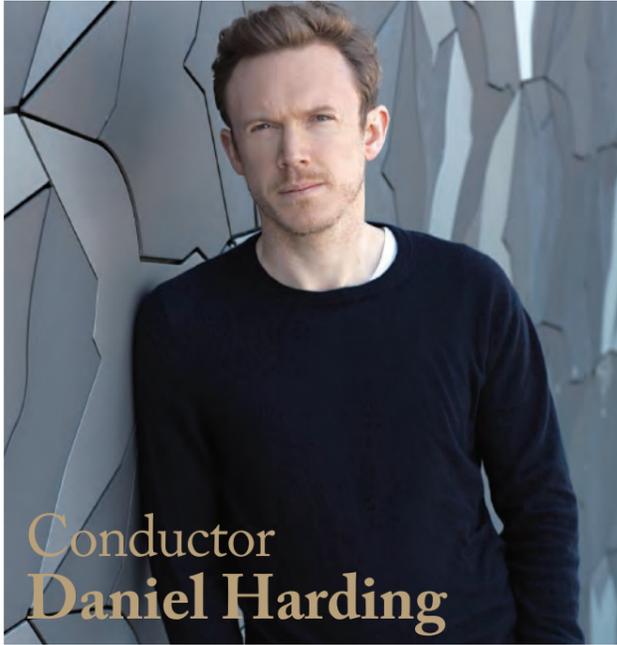
指揮:ダニエル・ハーディング ヴァイオリン:ジョシュア・ベル

ブリテン/オペラ『ピーター・グライムズ』から 4つの海の間奏曲
ブラームス/ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.77

ベルリオーズ/劇的交響曲『ロメオとジュリエット』op.17から(抜粋)

【全席】S席 26,000円 A席 22,000円 B席 18,000円
【指定】C席 13,000円 D席 9,000円 プラチナ券 31,000円

主催:KAJIMOTO 提携:東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)



©Julian Hargreaves

その名門オケが、新しい個性派首席指揮者により、どのように変貌するか。これが、最大の聴きどころだ。

ダニエル・ハーディングは、この夏まで新日本フィルの「MUSIC PARTNER of NJP」として、新日本フィルの事実上のシェフを務めていたことをご承知であろう。あの東日本大震災の当日には、新日本フィルの定期演奏会への客演のために東京にいて、集まった少数の聴衆の前で指揮をした。そして、その6月にマーラー・チェンバー・オーケストラとともに来日した時には、休憩時間や終演後にロビーに出て来て、自ら募金箱をかかえ、救援活動に協力していたのである。ロビーでは聴衆が彼を囲み、またステージに彼が登場した時には、客席全体が大拍手とブラヴォーを贈ったことも、記憶に新しい。

彼は、マーラー・チェンバー・オーケストラを指揮する時には、気心知れた仲間として、また小編成の楽団ということもあって、スコアの指定をしのぐ激しい表情の変化に富んだ、刺激的な音楽をつくる。他方、ウィーン・フィル、ベルリン・フィルなど大編成のオケを指揮する時は、さすがにそれほど奇抜奔放な指揮はしない。しかし、3年前にサイトウ・キネン・オーケストラを指揮した時には、このオケの全能力を引き出す壮烈でダイナミックな演奏をつくり出したことがある。

成長著しいハーディングだが、今回はつわもの揃いのパリ管が相手だ。ましてや就任直後とあれば、それほどの「冒険」(?)はやらないだろう。だが、なにかスリリングなことが起こりそうな気配も感じられる。

ちなみに彼は、アメリカのタングルウッドのアカデミーで、ボストン響音楽監督時代の小澤征爾に学んだことがある。小澤の言うところによれば、相当やんちゃな生徒だったそうである。そういえば、ハーディングの指揮には、今でもそういう、何をするか分からないような、「恐るべき子供」的な雰囲気がありはしないか?

文:東条碩夫(音楽評論)

11月25日(金) 19:00開演 コンサートホール

指揮:ダニエル・ハーディング ヴァイオリン:ジョシュア・ベル

メンデルスゾーン/ヴァイオリン協奏曲

マーラー/交響曲第5番

【全席】S席 26,000円 A席 20,000円 B席 16,000円
【指定】C席 11,000円 D席 7,000円 SS席 31,000円

主催:東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

4月24日(日)発売

芸劇で日本のオーケストラを聴こう

NHK交響楽団・読売日本交響楽団・東京都交響楽団

東京のオーケストラに 新時代到来!

ファンの声援も熱いN響、読響、都響が芸劇で
新たなプログラムをスタートさせる。

ここへきてファンの声援も熱いNHK交響楽団、読売日本交響楽団、それに東京都交響楽団と、パフォーミング・アーツの殿堂である東京芸術劇場の「交歓」が近づいてきた。かねてから芸劇を拠点のひとつとしてきた読響と都響に加え、パーヴォ・ヤルヴィの首席指揮者就任も喜ばしい話題のN響も、ここ池袋の愛すべきコンサートホールで創造の翼を広げることになった。若手世代の台頭も著しい昨今のオーケストラは、ほんとうに上手い。オーケストラ・デビューを考えている皆さん、ようこそ。ジャズやコンテンポラリーを愛する皆さん、ようこそ。まずは創立90周年を祝っているN響のチャレンジをご紹介します。その名もN響JAZZ at 芸劇。

ガーシュウインのナンバーは申すに及ばず、ユーモア満載のアンダーソン、才人バーンスタイン、それにジョン・ウィリアムズの映画音楽は、もう何年も前からオーケストラの大切なレパートリーになっている。古き良き時代のジャズやミュージカル、映画、それにゲームの音楽とシンフォニー・オーケストラは、実は相愛だ。アメリカばかりでなく、20世紀初頭のパリやベルリンの作曲家もジャズのテイストを愛でた。ビッグバンド風の名作だってある。ただし演奏が上手いくのは、トップアーティスト、つまり役者が揃った場合に限られる。さてN響は何を奏でる? やはりガーシュウインの粋な調べが選ばれた。

革新的なプログラミングでオーケストラと聴き手を高みに導く今どきのマエストロ、ジョン・アクセルロッドの出演に拍手を。シンフォニーとオペラの両

N響JAZZ at 芸劇	パーヴォ・ヤルヴィ&NHK交響楽団
8月17日(水) 19:00開演 コンサートホール 指揮:ジョン・アクセルロッド ピアノ:山中千尋 管弦楽:NHK交響楽団 ~オール・ガーシュウイン・プログラム~ ガーシュウイン/キューバ序曲 交響的絵画『ボーギーとベス』 『アイ・ガット・リズム』変奏曲 ラプソディ・イン・ブルー 1回券 【全席指定】SS席7,000円 S席6,200円 A席5,400円 B席4,600円 C席3,800円 D席3,000円 発売日:4月16日(土)	9月17日(土) 14:00開演 コンサートホール 指揮:パーヴォ・ヤルヴィ 管弦楽:NHK交響楽団 ムソルグスキー/交響詩『はげ山の一夜』(1867/原典版) 武満徹/ア・ウェイ・ア・ローンII、ハウ・スロー・ザ・ウィンド ムソルグスキー(R.コルサコフ編曲)/歌劇『ボヴァンシチナ』より 第4幕第2場への間奏曲『ゴリツィン公の流刑』 ムソルグスキー(ラヴェル編曲)/組曲『展覧会の絵』 1回券 【全席指定】SS席8,000円 S席7,000円 A席6,000円 B席5,000円 C席4,000円 D席3,000円 発売日:4月16日(土)
2公演セット券(8/17 N響JAZZ at 芸劇、9/17 パーヴォ・ヤルヴィ&N響) SS席12,000円 S席10,560円 A席9,120円 発売日:4月9日(土)※東京芸術劇場ボックスオフィス(電話・WEB)のみ取扱い。	

読売日本交響楽団 土曜・日曜マチネーシリーズ 2016(各10公演)	4月~6月の公演 詳細はP10、P12、P14へ	
第186回 4月23日(土)・24日(日)14:00開演 指揮:山田和樹 ピアノ:小山実稚恵 グリーグ/ピアノ協奏曲 チャイコフスキー/交響曲第6番『悲愴』ほか	第187回 5月28日(土)・29日(日)14:00開演 指揮:キリル・カラビツ ヴァイオリン:ヴィクトリア・ムローヴァ シベリウス/ヴァイオリン協奏曲 プロコフィエフ/バレエ音楽『ロミオとジュリエット』から ほか	第188回 6月18日(土)・19日(日)14:00開演 指揮:シルヴァン・カンブルラン ピアノ:ハヴィエル・ペリアネス ベートーヴェン/ピアノ協奏曲第5番『皇帝』 ストラヴィンスキー/バレエ組曲『火の鳥』(1919年版) ほか
1回券(各回共通) S席7,500円 A席5,500円 ほか	お申込み 1回券は芸劇ボックスオフィスまたは読響チケットセンターにて取扱い ※年間会員券(2シリーズ共通、各10公演)については、読響チケットセンターまでお問い合わせください。読響チケットWEB/ http://yomikyoku.pia.jp/ 読響チケットセンター/0570-00-4390(10-18時・年中無休)	
主催:読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団 事業提携:東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)		

東京都交響楽団 2016年度 定期演奏会Cシリーズ(全8公演)	4月~6月の公演 詳細はP10、P14へ	
第806回 4月30日(土) 14:00開演 小泉和裕 都響デビュー40周年記念 指揮:小泉和裕 ピアノ:ミシェル・ダルベルト ベートーヴェン/ピアノ協奏曲第4番 ブラームス/交響曲第1番 S席6,500円 A席5,500円 ほか	第811回 6月15日(水) 14:00開演 指揮:大野和士 ピアノ:小山実稚恵 サン＝サーンス/ピアノ協奏曲第5番『エジプト風』 リムスキー＝コルサコフ/交響組曲『シェヘラザード』ほか S席5,500円 A席4,500円 ほか	お申込み 1回券は芸劇ボックスオフィスまたは都響ガイドにて取扱い ※定期C会員券(全8公演)及び各種割引については、都響ガイドまでお問い合わせください。 都響WEBチケット/ https://yyk1.ka-ruku.com/tmso-t 都響ガイド/03-3822-0727(月~金10:00-18:00)
主催:東京都交響楽団		